

発行所
全国農業機械商業協同組合連合会
〒101-0025
東京都千代田区神田佐久間町2の6
森芳ビル4階 電話03(3863)7788(代)
編集発行人 田中宏樹 FAX03(3863)7785
購読料 1ヵ月100円(送料共)
URL <http://www.zennouki.org>

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

第
716
号

主な記事

- ・ゲタ単価「麦・大豆」は下げ 2面
- ・麦・大豆国産化推進 3面
- ・マスク着用基準の実態調査 4面
- ・第2次補正予算農機関連事業 8面

認定を受けた基盤確立事業実施計画の一覧 (2022年11月1日現在)

(1) みどり投資促進税制の対象機械の追加

認定基盤確立事業者	機械等の種類
株式会社ルートレック・ネットワークス	灌水施肥装置
株式会社山本製作所	色彩選別機
	汎用色彩選別機
アイケイ商事株式会社	家畜排泄物の個液分離機
	家畜排泄物の自動攪拌機
三菱マヒンドラ農機株式会社	再生紙マルチ田植機
	ペースト施肥仕様田植機
	ペースト2段階施肥仕様田植機
株式会社オーレック	水田除草機
	水田除草機 作業機

(2) 導入設備へのみどり投資促進税制の適用

認定基盤確立事業者	基盤確立事業実施計画の概要
・佐久浅間農業協同組合 ・全国農業協同組合連合会長野県本部 ・長野県佐久市	・ペレタイザー等のペレット堆肥の製造設備の導入 ・農業者への働きかけ、マッチング体制の構築 ・JA全農の販売網を活用した広域的な流通 ・炭や下水汚泥などを活用した新たな有機肥料の開発

※対象機械の詳細は5面に掲載

みどり投資促進税制の 対象機械第1弾を公表

農林水産省

農林水産省は11月1日、みどり投資促進税制によって優遇税制措置を受けることができる対象機械の第1弾を公表した。今回、基盤確立事業実施計画が認定されたのは6事業者。対象機械は随時更新され、次回更新は12月を予定している(対象機械一覧は5面に掲載)。

農林水産省は、環境負荷を抑えた農業生産を実現するため、通称「みどりの食料システム法」により環境負荷軽減に取り組む農業者から事業実施計画の応募

を開始している。

11月1日現在で認定された基盤確立事業者は6事業者で、対象機械は5事業者43機。対象機械は同省のホームページに掲載されている。

◇農業者向けの措置
(環境負荷低減事業活動実施計画の作成者に対する支援)

▽みどり投資促進税制
《対象》
・国の確認を受けた科

学農業および化学肥料の使用量を低減させる機械と設備
・その他環境負荷軽減活動に必要な設備等で価格が100万円以上のももの

◇機械の取得価額の32%を初年度に特別償却
・建物の取得価額の16%を初年度に特別償却
▽日本政策金融公庫の融資特例
《対象》
・除草機、可変施肥機等の導入

◇新技術提供等を行う事業者向けの措置
農業者の環境負荷軽減に資する基盤確立事業実施計画(内容は資材または機械の生産・販売、機械類のリース・レンタル等)を作成した事業者に対する支援

▽みどり投資促進税制
《対象》
・化学農業または化学肥料に代替する生産資材を製造する専門の設

◇新技術提供等を行う事業者向けの措置
農業者の環境負荷軽減に資する基盤確立事業実施計画(内容は資材または機械の生産・販売、機械類のリース・レンタル等)を作成した事業者に対する支援

備

《内容》
・機械の取得価額の32%を初年度に特別償却
・建物の取得価額の16%を初年度に特別償却

▽日本政策金融公庫の融資特例
《対象》
・環境負荷軽減に資する機械
・資材等の製造ラインの増設(対象は中小企業)

◇機械のリースやレンタルを行う支援サービス事業体
《内容》
・新事業活動促進資金の貸付に対し、特別利率で2年以内

※みどりの食料システム戦略とは
日本の食料・農林水産業は、自然災害や地球温暖化、生産者の減少等、新型コロナウイルス感染症による生産・消費の変化等によって政策課題に直面している。また、SDGsなど環境を重視する国内外の動きも加速していることから、日本においてもこれらの的確に対応し、持続可能な食料システムを構築することが急務となっている。

こつしたことを背景に農林水産省は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」を策定した。

For Earth, For Life
Kubota

カルウェイ
KALWAY
その先の笑顔へ。

3条刈
KR321 / KR323



2条刈
KR217 / KR220



全面楽刈



楽刈ボタン



楽刈フィット



楽ラク13つの機能 楽刈3点セット

NEW



作業がより安心に! 手こぎあんしん機構

NEW



工具無しで簡単! 刈取部詰まり解除

KALWAY(カルウェイ)の
スペシャルムービーはコチラから!



株式会社クボタ 〒556-8601 大阪市浪速区数津東1丁目2番47号

クボタ 農業機械 検索 <https://agriculture.kubota.co.jp/>

みんなの農業広場 検索 <https://www.jeinou.com>



安全宣言
安全はクボタの願い

23年産からの畑作物のゲタ単価

小麦と大豆は下げ・ソバは上げ 単価は免税・課税事業者別に変更

農林水産省は11月2日、2023年産からの畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)の単価を固めた。小麦や大豆は生産費が高騰したものの販売価格が堅調なことから下がり、コロナ禍の影響から販売価格が下落したソバは上がった。なお、今回から単価は免税事業者と課税事業者を区分して示すことになった。

◆コロナ禍で価格下落
 農林水産省は11月2日、2023年産からの畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)の単価を固めた。小麦や大豆は生産費が高騰したものの販売価格が堅調なことから下がり、コロナ禍の影響から販売価格が下落したソバは上がった。なお、今回から単価は免税事業者と課税事業者を区分して示すことになった。

◆ゲタ対策は、生産費割れを補うため、海外より生産条件が不利な畑作物に支払う。直近数年の生産費や収量、販売価格を基に、3年

小麦	平均交付単価は60キロ当たり、小麦は免税事業者向けで370円(6%)、下げの634円(6%)
大豆	平均交付単価は60キロ当たり、大豆は免税事業者向けで90円(1%)、下げの9430円(5%)
ソバ	平均交付単価は60キロ当たり、ソバは免税事業者向けで1550円(23%)、下げの5290円(5%)
雑穀	平均交付単価は60キロ当たり、雑穀は免税事業者向けで170円(26%)、下げの70円(26%)

5070円となる。直播の普及で生産費が減ったこと、収量が堅調に推移し販売価格が横ばいだったことから単価下げとなった。一方、ソバは今回の改定により単価が上がる。免税事業者向けで

45キロ当たり4380円(33%)、上げの1万7550円。課税事業者向けで同3550円(27%)、上げの1万6720円。コロナ禍で価格が下落したことが影響した。

23年産から①免税事業者(販売収入1000万円以下)と②課税事業者(販売収入1000万円超)に区別して設定する。課税事業者が消費税の還付を受け、交付金に含まれる消費税負担と重複していたために変更する。

堅調とはいえず、世界情勢や円安の影響で肥料など生産コストが高騰するなど不安要素が多い中で単価下げとなる。同省はこうした点に對し、麦・大豆などが消費税の還付を受け、交付金に含まれる消費税率負担と重複していたために変更する。

0・近畿102・中国101・四国103・九州98・沖縄96。ほとんどの地域が99以上で、平均並みとなったが、東北・九州・沖縄はやや不良となった。また、同省は23年産の適正生産量を、前回の調査後に22年産の予想収量670万トとほぼ同等の669万トに設定したが、今回調査で予想収量が前回のほぼ変わらなかったことから、変更しないとした。

◆向こう3カ月の米の需給見通しは引き締まり傾向◆
 米穀機構が11月7日に公表した10月の景況調査(DI)によると、向こう3カ月の米の需給見通しは前月より8ポイント増の50となった。基準点の50に達するのは2019年12月以来、約3年ぶりとなる。

以降40台以上上がっていた。産地や流通業者など米取引関係者は、22年産米で主食用米からの作付け転換が進み適正生産量に収まったことや、来年6月末の民間在庫量が200万トを下回る見通しとなったことから、需給が締まるとの見方を強く示した。

米作況指数は100の「平年並み」 10月25日現在

農林水産省は11月9日、2022年産米の作況指数見込みが10月25日現在で100と発表した。また、主食用米の予想収量は670万ト、前回の調査から1000ト下り670万2000トとなった。

全国の主食用米の作付面積は125万1000ヘクタール、10ヘクタールあたり予想収量は537キロで、いずれも前回調査と同じ。

地域別の作況指数は、北海道106・東北98・関東/東山99・北陸100・北陸100・東海100・北陸100

予想収量を同省の見通しに当てはめると、23年6月末の民間在庫量は191万ト、197万トとなり、需給が安定するとされる水準に収まる。

◆2022年9月に発生した農作業死傷事故は36件(農水省)のうちコンバイン8件・乗用型トラクタ6件・その他5件

た、巻き込まれ事故は詰まりを除去する際に多く発生している。コンバインに限らず、機械を調整する時は必ずエンジンを停止しなすよう。



時間制限

応じて着用していることがわかった。着用理由のトップは「コロナ感染対策」もつともな回答だ。ただ、それ以外の回答が興味深い。「見えない同調圧力がある」「マナーとして」「習慣化している」が上位に並ぶ。他には、化粧や髭剃りをしない、済む・マスクをしていないほうが楽・外すのが恥ずかしい・ファッションの一部、が理由に挙がった。この理由から見ると、同調圧力を除けば嫌々マスクをしている人ばかりではなさそうだ。むしろ、自ら進んでしているように感じる。

日本人はコロナ前から花粉症やインフルエンザの季節には自主的にマスクをしていた。そこに「化粧・髭剃りをしない」「楽

く人はコロナ前より増えるかもしれない。ところで、マスクはどこまで感染防止に効果があるのだろうか。7割の人がマスク着用理由に「化粧・髭剃りをしない」「楽

る人が7割もいるとは、感覚的には信じ難い。ほぼ100%のマスク着用率に換気、消毒、手洗い、うがい。徹底した感染対策をしながらも、日本は世界屈指の感染大国になった。これらの対策に効果があるならば、日本と対照的な欧米諸国を破っているはずだ。

日本人は結果ではなく過程重視。感染対策しているという過程が大事。マスク・換気は効果なし、もしくはやり方が間違っていたこととは結果に現れている。

最近では免疫力低下などマスク着用によるデメリットも指摘されている。いい加減、結果から学ぶことを覚えたいと思う。

過程と結果

今年5月、厚生労働省は屋外では基本的にマスクをしなくて良いと宣言した。しかし、半年経った今でもほとんどの人がマスクをして歩いている。本当のところ、皆さんはどう思っているのだろうか。

就職や転職に関する研究調査を行うJOB総研が行った「マスク着用基準の実態調査」によると、45・6%の人が無条件で着用し、53・6%の人が状況に

だから」というメリットが加わった。岸田総理が10月にマスク着用基準を見直すことを表明したが、この調子だと、着用基準が見直されようが、マスクをして歩

くはコロナ前より増えるかもしれない。ところで、マスクはどこまで感染防止に効果があるのだろうか。7割の人がマスク着用理由に「化粧・髭剃りをしない」「楽

日本人は結果ではなく過程重視。感染対策しているという過程が大事。マスク・換気は効果なし、もしくはやり方が間違っていたこととは結果に現れている。

最近では免疫力低下などマスク着用によるデメリットも指摘されている。いい加減、結果から学ぶことを覚えたいと思う。

秋の叙勲褒章

松田博之氏が旭日単光章

柳原政富氏が黄綬褒章

政府は11月3日、2022年秋の叙勲受章者を発表した。農業機械業界関係では、農業

表取締役(会長)が旭日単光章を、農業機械販売業における業務精励として柳原農機株式会社

表取締役(会長)が旭日単光章を、農業機械販売業における業務精励として柳原農機株式会社

年末にかけて農閑期となり、集会や地域で話し合う機会が増えてくる。同省はこうした機会に、事故防止に向けて農家間で農作業安全の情報共有するよう呼び掛けている。



松田博之氏



柳原政富氏

麦・大豆などの国産化推進

畑地化定着に10アール2万円×5年間

農林水産省は2023年度から畑作物産地形成促進事業を新設し、水田から麦や大豆など畑地化の取り組みへの支援として、畑地化に10アール当たり14万円を助成するとともに、畑地化定着を図る農業者に対して、10アール当たり2万円を5年間助成する方針を示した。高収益作物並みの助成額にすることで麦や大豆の国産化を推し進める。

《畑地化促進事業》

対象作物	①畑地化への支援 (畑地化した年のみ)	②畑作物の定着支援
麦、大豆、牧草を含む飼料作物、子実用トウモロコシ、ソバ等	14万円	2万円×5年間
高収益作物 (野菜・果樹・花き等)	17.5万円	2万円×5年間 ※加工・業務用野菜等は3万円

※①と②はセットで取り組む ※②は5年分を一括で受け取ることも可能

農林水産省は、水田を畑地化して畑作物の生産に取り組む農業者に対して、22年度と

23年度に畑地化した面積を対象に、①畑地化した年の助成と②畑作物の生産が定着するまでの5年間助成する「畑作物産地形成促進事業」を新設する。同事業は22年度第2次補正予算に盛り込む。

麦・大豆・牧草を含む飼料作物・子実用トウモロコシ・ソバなどを対象に、①では畑地化への支援として畑地化する年に限り10アール当たり14万円、②では定着促進への支援として10アール当たり2万円×5年間(もしくは一括で10万円)を助成する。また、野菜や果樹、花きなど高収益作物については、畑地化した年に限り10アール当たり10万5000円を助成する措置のみだった。

麦や大豆などに対する畑地化支援や定着促進支援については当初、畑地化した年に10アール当たり10万5000円、定着促進支援に10アール当たり1万5000円×5年間(または一括で7万5000円)で検討していた。しかし、国際情勢や円安を背景に輸入穀物の価格が高騰する中、高収益作物並みの助成額とすることで、輸入依存度の高い麦や大豆の国産化を推進する。

◆麦・大豆国産化に向けた技術導入支援畑地も助成対象に◆
農林水産省は麦と大豆について、2023年度から生産性向上や増産に向けた技術の導入を支援する事業の対象に、これまでは対象外だった畑地を加える方針を示した。一国产小麦・大豆供給力強化総合対策」として22年度第2次補正予算に盛り込む。従来は転作や水稲裏作の小麦が支援対象で、10アール最大1万5000円を助成してきたが、23年度は畑地での取り組みも支援対象に加える。助成額は、導入技術ごとに10アール当たりの単価を設定する。導入技術は複数選択できるが、上限は1万円とし、23年度から新設する畑作物産地形成促進事業と合わせて支援を受けられるようにする。

21年延べ作付面積は過去最低

米は大幅減

麦・大豆・飼料作物は増

2021年の農作物の延べ作付面積は、畑合計で前年比1万4000畝(0.4%)減の397万7000畝で、過去最低を更新した。特に、米の需要減から過去最大規模の作付け転換を行った水稲は大幅に減少した。水稲(子実用)の延べ作付面積は同5万9

000畝減の140万3000畝。同7000畝減だった20年に比べて、減少面積は8倍超まで膨らんだ。一方、水田転作の促進効果から、麦・大豆・飼料作物はいずれも増加。麦類(子実用)は同6800畝増の28万3000畝、大豆(乾燥子実)は同4500

畝増の14万6200畝、牧草などの飼料作物は4万5300畝増の100万1000畝だった。野菜やソバ(乾燥子実)、ナタネ(子実用)は前年より減少した。延べ作付面積を田畑別にみると、田は同9000畝減の220万畝、畑は同5000畝増の177万7000畝。都道府県別では北海道、福島県、佐賀県、沖縄県を除く43都府県

で前年より減少した。また、耕地利用率は田畑合計で91.4%となり、過去最低だった前年を0.1ポイント上回った。耕地面積の減り幅(21年耕地面積は前年比2万3000畝(0.5%)減の434万9000畝)が延べ作付面積の減り幅より大きいため、結果として増加した形だ。田畑別では、田は同0.1ポイント増の93%で、畑は同0.2ポイント増の89.6%だった。

日本不動産研究所は、田畑価格の調査結果をまとめた。2022年3月末の10アール当たりの価格は、田が前年比▲2.4%の65万7707円、畑が同▲1.4%の41万2987円で、いずれも30年ほど下落が続いている。後継者不足による需要低迷や高齢化に加え、田は米価下落が影響した。田の価格は93年以降30年連続の下落、畑の価格は31年連続の下落。田は最高だった92年(119万2792円)の55.1%、畑は87年(68万2466円)の60.5%の水準

田畑価格下落止まらず

後継者不在・高齢化・米価下落で

下落理由はアンケートによると、田は「農業後継者の減少」20.5%、「買い手がなく」19.2%、「米価の下落」16.2%、「高齢化」16.0%、「農業経営の先行き不安」7.9%。畑は「農業後継者の減少」18.7%、「高齢化」18.0%、「買い手がいない」17.2%だった。また、全国平均の賃賃料は、田が10アール当たり8438円で前年比▲2.2%、畑が同4927円で同▲0.9%。それぞれピークだった86年の35.1%、43.5%の水準となった。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

速くてカンタン

かんたんに扱える操作性と、移動から刈取のトータル作業時間を短縮した高い作業能率。コストパフォーマンスと高い性能を兼ねそろえたフロンティアラピッド誕生。

ISEKIコンバイン
Frontier Rapid



HVZ220 (2条刈)



HVZ323 (3条刈)

ISEKI 井関農機株式会社 NIPPON FOOD SHIFT

2022年マスク着用基準の実態調査

脱マスク賛成派7割

政府の着用基準見直しに期待の声

キャリアや就職・転職に関する研究や調査を行う機関「Job総研」を運営する株式会社ライボが「2022年マスク着用基準の実態調査」を実施した。水際対策の緩和と訪日外国人が増加したこともあり、日本でもマスク着用状況について議論されるようになってきた。10月には岸田総理がマスク着用基準の見直しに着手すると表明したことで、今後のマスク着用基準が注目されている。

「着用していない」は僅か0.8%だった。一方、今後の脱マスク（マスク非着用）に対する賛否では、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせて72.7%が賛成派だった。賛成派の回答を男女別で見ると、男性が78.0%で女性が66.1%。年代別では50代もばかにならない

【脱マスク賛成派のコメント】
 ・訪日外国人が増加するので諸外国と足並みを揃えるべき
 ・毎日のことなので物価高騰でマスクの費用がかかるといけない
 ・国として一律のルールがあれば非着用でも周りの目を気にしないで済む
 ・同調意識が存在しているのに、国の号令で一致に外すのが理想
 ・マスク着用での弊害が多いのと面倒で費用がかかるから

【脱マスク反対派のコメント】
 ・未だコロナ感染者による死者がいるから
 ・2年間以上マスクをしていることでコロナ関係なく外すことに違和感がある
 ・秋冬はインフルエンザ、春は花粉症があるのでつけたままで良い
 ・マスクはもはや文化になっていく気がするので、外すには根拠になる説明が必要
 ・コロナはまだ収束していないので、感染対策として着用する

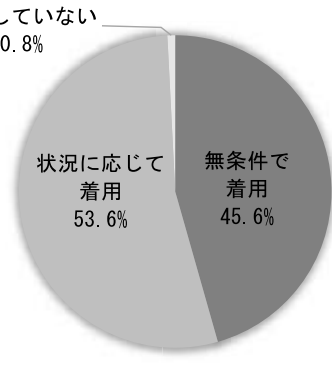
【脱マスク反対派のコメント】
 ・未だコロナ感染者による死者がいるから
 ・2年間以上マスクをしていることでコロナ関係なく外すことに違和感がある
 ・秋冬はインフルエンザ、春は花粉症があるのでつけたままで良い
 ・マスクはもはや文化になっていく気がするので、外すには根拠になる説明が必要
 ・コロナはまだ収束していないので、感染対策として着用する

【脱マスク反対派のコメント】
 ・未だコロナ感染者による死者がいるから
 ・2年間以上マスクをしていることでコロナ関係なく外すことに違和感がある
 ・秋冬はインフルエンザ、春は花粉症があるのでつけたままで良い
 ・マスクはもはや文化になっていく気がするので、外すには根拠になる説明が必要
 ・コロナはまだ収束していないので、感染対策として着用する

【脱マスク反対派のコメント】
 ・未だコロナ感染者による死者がいるから
 ・2年間以上マスクをしていることでコロナ関係なく外すことに違和感がある
 ・秋冬はインフルエンザ、春は花粉症があるのでつけたままで良い
 ・マスクはもはや文化になっていく気がするので、外すには根拠になる説明が必要
 ・コロナはまだ収束していないので、感染対策として着用する

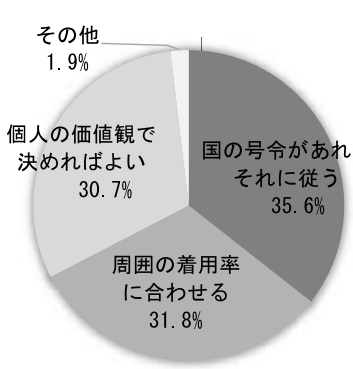
【脱マスク反対派のコメント】
 ・未だコロナ感染者による死者がいるから
 ・2年間以上マスクをしていることでコロナ関係なく外すことに違和感がある
 ・秋冬はインフルエンザ、春は花粉症があるのでつけたままで良い
 ・マスクはもはや文化になっていく気がするので、外すには根拠になる説明が必要
 ・コロナはまだ収束していないので、感染対策として着用する

Q1. 現在のマスク着用状況
 着用していない 0.8%
 状況に応じて着用 53.6%
 無条件で着用 45.6%



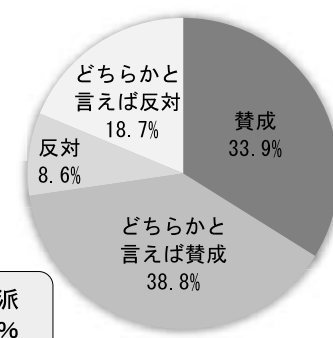
出所:株式会社ライボ

Q3. 今後のマスク着用の意識について
 国の号令があればそれに従う 35.6%
 個人の価値観で決めればよい 30.7%
 周囲の着用率に合わせて 31.8%
 その他 1.9%



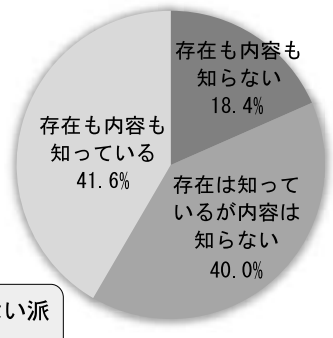
出所:株式会社ライボ

Q2. 脱マスク(マスク非着用)に対する賛否
 賛成 33.9%
 どちらかといえば賛成 38.8%
 どちらかといえば反対 18.7%
 反対 8.6%



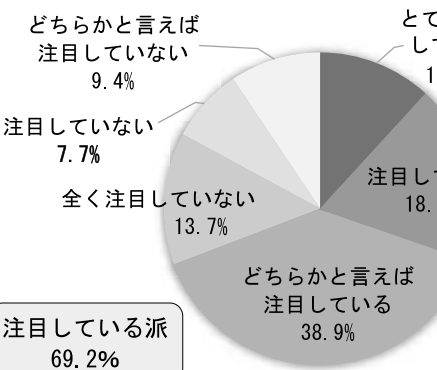
出所:株式会社ライボ

Q4-1. 政府が定めた現状のマスク着用基準を知っていますか
 存在も内容も知らない 18.4%
 存在は知っているが内容は知らない 40.0%
 存在も内容も知っている 41.6%



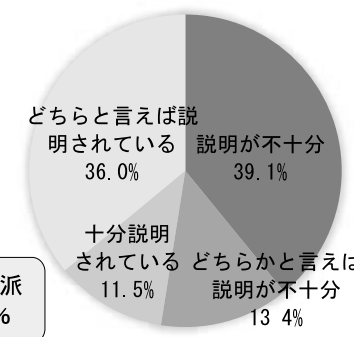
出所:株式会社ライボ

Q4-2. 今後出されるマスク着用基準への注目度
 とても注目している 11.8%
 注目している 18.5%
 どちらかといえば注目している 38.9%
 全く注目していない 13.7%
 注目していない 7.7%
 どちらかといえば注目していない 9.4%



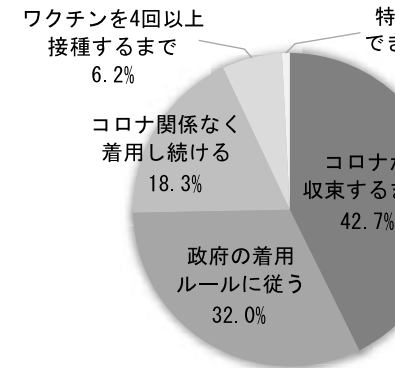
出所:株式会社ライボ

Q5-1. マスク着用基準に関する政府からの説明
 説明が不十分 39.1%
 どちらかといえば説明が不十分 13.4%
 十分説明されている 11.5%
 どちらかといえば説明されている 36.0%



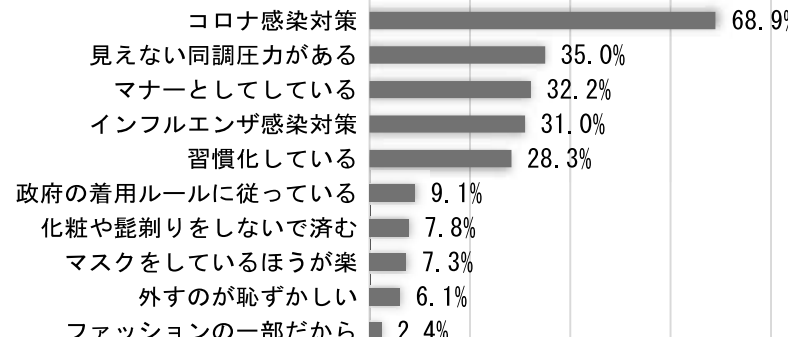
出所:株式会社ライボ

Q5-2. 今後いつまで着用しますか
 コロナが収束するまで 42.7%
 政府の着用ルールに従う 32.0%
 コロナ関係なく着用し続ける 18.3%
 ワクチンを4回以上接種するまで 6.2%
 特効薬ができるまで 0.8%



出所:株式会社ライボ

Q6. 今後もマスクを着用する理由 (今後も着用すると回答した987人)
 コロナ感染対策 68.9%
 見えない同調圧力がある 35.0%
 マナーとしてしている 32.2%
 インフルエンザ感染対策 31.0%
 習慣化している 28.3%
 政府の着用ルールに従っている 9.1%
 化粧や髭剃りをしないで済む 7.8%
 マスクをしているほうが楽 7.3%
 外すのが恥ずかしい 6.1%
 ファッションの一部だから 2.4%



出所:株式会社ライボ

Q6. 今後も着用する理由
 今後もマスクを着用すると回答した987人

Q六. 今後も着用する理由
 訪日外国人の増加で、日本人のマスク着用意識は『同調意識』から『個人の価値観』に変化しつつあるものがあった。

Q五. 政府の説明に対する満足度と今後の着用期間
 マスク着用基準に関する政府からの説明については「説明が不十分」が40.0%となり、58.4%が内容を知らなかった。
 ただ、現在見直されている着用基準への注目度は低いわけではない。「注目している」が38.9%と「どちらかといえば注目している」を合わせて69.2%が目立っている。

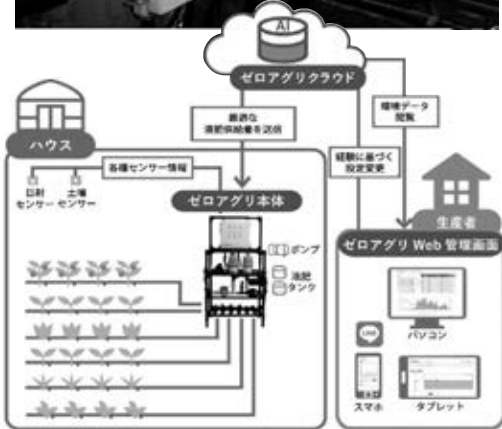
Q三. 今後のマスク着用意識
 今後のマスク着用意識については、「国の号令があればそれに従う」が35.6%で最多。「その他」1.9%の回答では、「無条件で着用し続ける」や「今後マスクを外すつもりはない」などと同様の回答が顕著だった。
 Q四. 政府が定めた現状のマスク着用基準の認知度と今後の注目度
 2022年5月に厚生労働省が示したマスク着用基準の認知度については、「存在も内容も知らない」が18.4%、「存在は知っているが内容は知らない」が40.0%となり、58.4%が内容を知らなかった。
 一方で、「政府の説明が不十分」が39.1%と「どちらかといえば説明が不十分」を合わせて52.5%が目立っている。

調査概要
 調査対象者 全国男女20〜50代
 調査条件
 ・1年以内〜10年以上勤務している社会人
 ・20人〜1000人以上規模の会社に所属
 調査期間
 2022年10月12日〜10月17日
 サンプル数 1011人
 調査方法 インターネット調査

みどり投資促進税制の対象機械

1面関連

自動灌水施肥装置 (株)ルートレック・ネットワークス



色彩選別機(株)山本製作所



固液分離機(アイケイ商事(株))



自動攪拌機(アイケイ商事(株))



再生マルチ田植機(三菱マヒンドラ農機(株))



ペースト施肥田植機(三菱マヒンドラ農機(株))



水田用除草機(株)オーレック



みどり投資促進税制の対象機械一覧(2022年11月1日現在)

※対象機械は随時更新され、次回更新は12月の予定

機械等の種類	認定基盤確立事業者	名称	型式	販売開始日
灌水施肥装置	株式会社ルートレック・ネットワークス	ゼロアグリ	ZA9000012	2022年5月1日
色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	YFG-1000S	2015年1月1日
色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	YFG-2300K	2020年7月1日
色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	YFG-3500K	2021年6月1日
汎用色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	CLX-154DFM	2021年9月1日
汎用色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	CLX-503DM	2021年7月1日
汎用色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	CLX-503DMZ	2021年7月1日
汎用色彩選別機	株式会社山本製作所	カラレックス	CLX-503DMZA	2021年7月1日
家畜排泄物の固液分離機	アイケイ商事株式会社	wコンベア	IKSCAP-D-1200	2021年4月1日
家畜排泄物の固液分離機	アイケイ商事株式会社	スーパースクリーンプレス	IKSC-SSP-3500	2013年12月1日
家畜排泄物の自動攪拌機	アイケイ商事株式会社	ファームクリーン	IK-F-8	2016年6月1日
家畜排泄物の自動攪拌機	アイケイ商事株式会社	ファームクリーンwオーガー	IK-FW	2018年1月1日
再生紙マルチ田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LKE-ADシリーズ	LKE60AD(B2仕様)	2019年6月1日
再生紙マルチ田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LKE-ADシリーズ	LKE60AD(BP2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-Aシリーズ	LE4A(P仕様)	2018年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-Aシリーズ	LE4A(PU仕様)	2018年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-Aシリーズ	LE4A(BP仕様)	2018年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-Aシリーズ	LE4A(BPU仕様)	2018年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE50AD(P2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE50AD(BP2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE60AD(P2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE60AD(BP2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE70AD(P2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE70AD(BP2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE80AD(PF2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE80AD(BPF2仕様)	2019年6月1日
ペースト施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE80AD(WBPF2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE50AD(PN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE50AD(BPN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE60AD(PN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE60AD(BPN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE70AD(PN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE70AD(BPN2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE80AD(PNF2仕様)	2019年6月1日
ペースト2段施肥仕様田植機	三菱マヒンドラ農機株式会社	LE-ADシリーズ	LE80AD(BPNF2仕様)	2019年6月1日
水田除草機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ600X	2022年4月15日
水田除草機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ800X	2022年4月15日
水田除草機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ600X-33	2022年4月15日
水田除草機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ800X-33	2022年4月15日
水田除草機 作業機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ600XU	2022年4月15日
水田除草機 作業機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ800XU	2022年4月15日
水田除草機 作業機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ600X-33U	2022年4月15日
水田除草機 作業機	株式会社オーレック	ウィードマン	SJ800X-33U	2022年4月15日

出所：農林水産省

購買情報

東日興産 冬商材のご案内

ネッククーラー&ヒーター BR-781



■仕様

サイズ	約170×40×147mm	素材	ABS+PCBA、アルミ、シリコン
重さ	約230g	バッテリー	リチウム電池2600mAh
充電時間	約3時間	入力出力	DC5V 2A/4W
使用可能時間	・ヒーターモード：39°C5時間／42°C3.5時間／45°C2.5時間		
	・クーラーモード：25°C2.5時間／20°C2.2時間／15°C2時間		
※室温約25°C、フル充電での計測結果			

スノースプレー SOS-381



スプレー式の手軽なタイヤチェーン

スプレーして3～4分待つだけ! 雪道でのグリップ力を向上させる、緊急時用のタイヤ用滑り防止剤です。



MEIHO パワーヒーター MPHシリーズ

《MPH10R》
灯油容量12L/100V
※キャスター無



《MPH20F》
灯油容量10.5L/100V



《MPH30R》
灯油容量19L/100V



《MPH20R》
灯油容量34L/100V



手押しアングリングフラウ SD74-Blue

◇ 皿部の左右に角度が付いているので、雪を斜めに捉えて除雪できる

◇ 74cm×H46cmの雪受け皿で、たっぷりの除雪が可能



購 買 情 報

KBLエlementキャンペーン

開催期間:2022年12月27日受注分まで

組み合わせ
自由

キャンペーン期間中は

3個以上で送料元払い

(離島を除く)



※通常、希望小売価格5万円以上
で送料元払いのところが

《対象商品》

1. オイルエレメント
エンジン内部を潤滑する
オイルのフィルター
2. エアエレメント
エンジン内部に送る
空気のフィルター
3. フュエルエレメント
エンジン内部に送る
燃料のフィルター
4. 油圧/HSTエレメント
油圧システムに使用する
オイルのフィルター

東日興産 ケミカル商品も各種取扱いございます

ハンドクリーナースーパー
H-052 (4L) / H-053 (11L)



ザラザラ感が少ないタイプで
サッパリとした使用感!

小指の先ほどの量で様々な洗浄力!!手に優しいハンドクリーナーのご紹介です。工業先進国であり環境先進国でもあるドイツの企業「チップトップ」が長年販売するロングセラー商品。油、塗料、インク、グリース、タール等、普通の洗剤では落ちにくい汚れもキレイに落とせるのは当たり前!生分解性95%と環境に優しく、少量の使用で経済的。ザラザラ感が少ないノンスクラブ仕様。お肌に優しいのも長年愛される理由です。爽やかな香りと使用感!お仕事のひとときも快適にしてくれる「逸品」です。

ブレーキ&パーツクリーナー
T-N0001



スプラッシュワイパー
YCW-100 (100枚入り) / YCW-40 (40枚入り)



FEATURE
特徴

- 工具で有名なKTCの製品で、サッとふくだけで頑固な汚れも綺麗に落とせます。
- 水や石鹸も必要なく今の時期には辛い手洗い代わりに。
- その他水道がない現場などでも重宝すること間違いなし。
- 研磨剤不使用、天然成分配合で手肌にも環境にも優しく、高い抗菌効果でアウトドアやキッチン周りのお掃除にも使え用途も多様です。

KTC
YCW-100 スプラッシュワイパー
(100枚入り)

KTC
YCW-40 スプラッシュワイパー
(40枚入り)



USE CASE
製品用途

- サビ付いた機械の嵌合部脱着、分解 / ネジのゆるめ。
- ファスナー、ピン等の嵌合部の分解 / シャッター・ドア等のキズ防止
- 自動車、オートバイ、自転車等の潤滑・防錆

<仕様>
[商品コード] 291TN0002BOX
荷姿:24本X1箱
容量:420ml (1本あたり)
※危険物第4類 第2石油類

メンテナンスオイルスプレー
T-N0002

TONICHI KOSAN 東日興産株式会社

東京本社 〒154-0003 東京都世田谷区野沢3-2-18
TEL:03-6859-1055 FAX:03-3424-1223

札幌営業所 〒061-1111 北海道北広島市北の里3-15
TEL:011-372-5701 FAX:011-372-6788

仙台営業所 〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字御釜田144-6
TEL:022-371-4581 FAX:022-371-4584

大阪営業所 〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4-1-4
TEL:06-7220-3901 FAX:06-6535-8826

福岡営業所 〒811-2231 福岡県糟屋郡志免町別府東3-2-9
TEL:092-688-9550 FAX:092-937-3552

We Started!!

© TONICHI KOSAN 公式SNSを始めました

東日興産株式会社は、お客様のニーズに応え、様々な分野で、
全国の営業所を通じて、人と人の繋がりを大切にする企業です。

Instagram @tonichikosan

Facebook tonichikosan

フォロー&いいね ♪♪ お願いします!

2022年度農林水産関係第2次補正予算

22年度第2次補正予算は国産飼料の増産や麦・大豆の国産化などが対策の柱となっている。これらの対策の一環として、農業機械や施設の導入を支援する事業も用意された。

◇飼料自給率向上総合対策
飼料生産組織の規模拡大や飼料増産に必要な農業機械・施設の導入を支援する。

◇産地生産基盤パワーアップ事業
新市場の獲得に向けての国産麦・大豆の増産の安定供給に必要な農業機械の導入や、収益力強化に計画的に取

2022年度農林水産関係第2次補正予算 農業機械・施設導入費への主な助成事業

(1) 飼料自給率向上総合緊急対策	
飼料生産組織の規模拡大等支援	飼料生産組織の規模拡大に必要な機械導入や保管場所の確保等を支援
畜産クラスター事業(飼料増産優先枠)	飼料増産に必要な施設・機械の導入のための優先枠を措置
(2) 産地生産基盤パワーアップ事業	
新市場獲得対策	国産シェア拡大対策として、国産麦・大豆の増産や安定供給に必要な農業機械の導入や集出荷貯蔵施設等の整備、園芸作物等の生産体制の合理化に向けた機械・施設のリース導入等を支援
収益性向上対策	収益力強化に計画的に取り組む産地に対し、計画の実現に必要な農業機械の導入や集出荷施設の整備等を総合的に支援
(3) 農業就業者確保対策	
新規就農者確保緊急対策	①次世代を担う農業者を目指す49歳以下の者に対し、就農準備を支援する資金を交付 ②就農後の経営発展のために、都道府県が機械・施設等の導入を支援する場合 都道府県支援分の2倍を国が支援
担い手確保・経営強化支援事業	①農産物の輸出や低コスト化、品目転換、規模拡大等のチャレンジにより経営発展を図ろうとする担い手に対し、農業機械や施設の導入を支援 ②優先枠を設定し、化石燃料・化学肥料の使用量の低減や、スマート農業機械等の導入を重点的に支援
(4) 農業支援サービス事業インキュベーション緊急対策	
スマート農業機械等導入支援	農業現場にスマート農業技術等を低コストで効率よく利用できるよう、作業受託等を行う農業支援サービス事業者がスマート農業機械等を導入する取り組みを支援

農業機械・施設導入費への助成事業

り組む産地が必要とする農業機械の導入を支援する。

◇農業就業者確保対策
新規就農者確保緊急対策
49歳以下の認定新規就農者を対象に、農業機械・施設などの導入費やリース費などを支援する。

▽担い手確保・経営強化支援事業
人・農地プランに位置付けられた中心経営体などを対象に、農業機械・施設の導入を支援する。

◇スマート農業機械等導入支援
作業受託などを行う農業支援サービス事業者が、スマート農業機械などを導入する取り組みを支援する。

また、農業支援サービス事業者の創出を促すため、スタートアップ段階の農業支援サービスについて試行・改良を行いながらマッチングを行う取り組みなどを支援する。

※これらのうち、「新規就農者確保緊急対策」と「担い手確保・経営強化支援対策事業」は、市町村が事業実施主体となり年内に要望調査が行われる。締切時期は市町村によって異なるため、農政部に確認する必要がある。

*
この他、22年度第2次補正予算では、「物価高騰対策」「飼料自給率の向上」「麦・大豆と肥料の国産化」の3点を重要課題として対策が講じられた。

◇物価高騰対策
▽施設園芸等燃料価格高騰対策
計画的に省エネルギー

1) に取り組む産地を対象に、農業者と国で基金を設け、燃油などの価格が一定基準を超えた場合に補填金を交付。

▽配合飼料価格高騰緊急対策
トウモロコシなど飼料原料価格の上昇等による配合飼料価格の高騰に対応し、補填金を交付。

◇食料完全保障の強化に向けた構造転換対策
▽肥料の国産化・安定供給確保対策
主要な肥料原料の備蓄に必要な保管経費や施設整備の経費支援、家畜排泄物や下水汚泥資源の活用などに交付される。

▽畑作物産地形成促進事業
麦や大豆などの国産化推進に向けて、主に次の3事業で水田の畑地化を支援する。
①低コスト生産技術の導入などへの支援。
②麦・大豆などの畑地化に10ア当たり14万円助成し生産が安定するまでの定着促進支援として10ア当たり2万円×5年間(または一括10万円)を助成。
③国産小麦・大豆供給力強化総合対策として、水田・畑を問わず作付けの同地化や営農技術導入を支援。



YANMAR

深く、ぬかるんだ超湿田でも！
効率よくパワフルに

YT2Aにフルクローラタイプが登場。
超湿田でもダントツの走破性を発揮！
沈み込むことなく、効率の良い作業を実現。

フルクローラトラクター
YT 225A,C / 233A,C
25PS / 33PS

プロモーション動画 製品情報 Facebook

ヤンマーアグリ株式会社 www.yanmar.com